

令和 8 年度日本教職大学院協会研究大会 「実践研究成果発表」実施要項

大阪教育大学教職大学院

1 概要

本発表は、教職大学院の「実践研究の成果」、「プロジェクト研究の成果」、「授業における実践的な教育の成果」等を公表するとともに、今後の教員養成の高度化に向けた教職大学院の教育・研究の充実を促進し、理論と実践の融合を加速させることを目的とする。

2 実施日時

令和 8 年 12 月 13 日（日）9:30～12:20

9:00～9:30	受付
9:30～10:20	研究発表（1）
10:30～11:20	研究発表（2）
11:30～12:20	研究発表（3）

3 会場

大阪教育大学天王寺キャンパス 西館講義室 A, C, D, E/F
(大阪市天王寺区南河堀町 4-88)

※発表は原則、各大学から発表者が大阪教育大学へ来学して行うものとする。

※オンライン配信を行う。

4 内容等

- ・4 会場で 11 の教職大学院が公開発表を行う。
- ・持ち時間は、質疑応答の時間を含めて 1 発表あたり 50 分とする。
(発表 35 分、質疑応答 15 分目安)
- ・参加対象者は、教職大学院関係者及び小・中・高・特別支援学校教員や教育委員会関係者
 - ・発表は、教職大学院教員（必要に応じて教職大学院学生・修了者、校長等学校関係者、教育委員会指導主事等が加わることも可能）が行う。
- ・発表者以外の共同研究者は、発表概要の発表者欄には記載しない。ただし、事後の報告書には氏名を記載できることとする。

5 発表大学院

時間	第 1 部会	第 2 部会	第 3 部会	第 4 部会
09:30～10:20 研究発表（1）	早稲田大学	佐賀大学	島根大学	金沢大学
10:30～11:20 研究発表（2）	宇都宮大学	滋賀大学	広島大学	京都教育大学
11:30～12:20 研究発表（3）	聖徳大学	鳴門教育大学	愛知教育大学	(空き枠)

6 その他

- ・この要項に定めるもののほか、実施に関して必要な事項が生じたときは、大会校及び企画委員会等において協議し決定する。
- ・感染症に係る状況によっては、実施方法等を変更する場合がある。